

▲平成11年度市浦中学校卒業式



▲卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡される

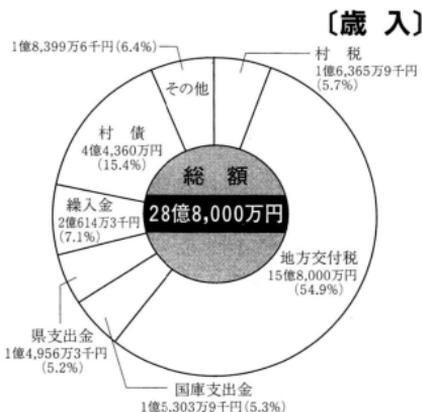
希望に満ちた 2000年最初の 卒業式

3月15日市浦中学校で卒業式が行われ、2000年最初の卒業生となる、35人一人ひとりに卒業証書が手渡され、3年間の思い出を胸に学びやを後にしました。

平成12年度 当初予算決まる

平成12年度 一般会計予算は

28億8,000万円でスタート



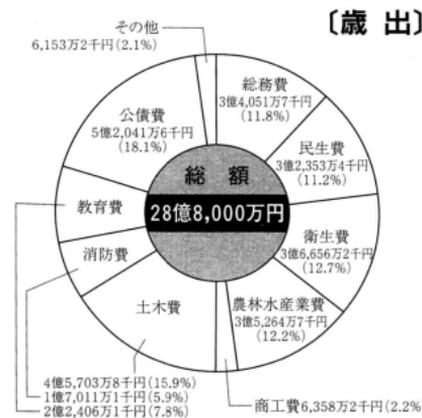
市浦村議会二月定例会が三月九日から十六日まで開かれ、平成十一年度の一般会計予算及び介護保険特別会計など、七特別会計予算が原案可決しました。

現在、地方財政は景気の低迷を反映して非常に厳しい状況となっており、抑制・緊縮型の予算編成を強いられています。

このように中で新年度予算は、これまで以上に財政の健全性確保に努めることはもちろんのことですが、健康増進施設の完成など村民の健康を守り、活力ある村づくりをめざした積極的な予算編成となりました。

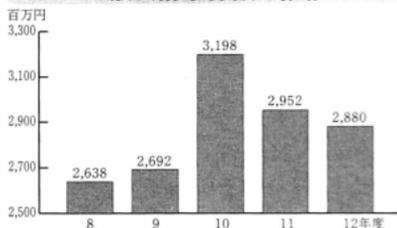
今年度の一般会計予算は、歳入歳出それぞれ二十八億八千万円で、昨年度に比べ二・四％の減額となり、介護保険や下水道事業、国民健康保険、老人保健、各財産区の七特別会計を合わせた総予算は四十五億一千八百九十二万円で、前年度と比べ一・四％の増額となりました。

平成12年度 市浦村一般会計



一般会計の村民1人あたりに使われているお金は、898,289円です。

一般会計予算額の推移



平成12年度 会計別予算額

区分	予算額	前年度との比較
一般会計	28億8,000万円	△ 7,200万円
特 別 会 計		
下水道事業	5億4,600万6千円	3億3,986万1千円
国保事業勘定	3億6,047万円	1,577万6千円
国保直診勘定	1億8,045万2千円	36万2千円
老人保健	2億7,786万7千円	△ 8,469万4千円
介護保険事業勘定	2億3,171万7千円	2億3,171万7千円
介護サービス事業勘定	3,020万円	3,020万円
相内財産区	1,992万5千円	835万4千円
計 画 元 財 産 区	142万9千円	△ 495万7千円
十三財産区	85万4千円	295万2千円
総 額	45億2,892万円	4億6,166万7千円

(△はマイナス)



市浦村長
高松 隆三

平成十二年度予算編成にあたって

「やすらぎの里」をつくる予算に

二千年という新しい歴史への年が始まりました。

私は今年の四月は、いつもの年の四月とは違った感覚で受けとめております。

それは「創造力」をカタチに変える年だと思っているからであります。この四月から平成の大翻新といわれた「地方分権法」が施行され、自己決定、自己責任、自己負担が求められる時代に入りました。

そして福祉新時代の幕開けといわれる介護保険制度が実施され、さらに市町村合併・規制の緩和、それに資源ゴミの分別収集や小学校統合など、新しく大きな問題が山積し、その実現や解決策を私共求めて来ているからであります。

激動と変革の中で地域づく

りのあり方については、こうした社会現象を的確に見極める「洞察力」と、自ら流れをおこし、その流れに乗って地域の活路を見い出すという「先見性」が強く求められており、海水治療温泉の建設に着手したのもこうした現状認識と使命感を感じていたからです。

健康なくして人間の本当の幸せはありません。全国から注目されている、この健康増進施設を拠点に健康を守る活動が機能すれば、医療費が下がり、保険料が安くなり、寝たがりがなくなり、快適な老後を楽しめると思うのであります。そうした「やすらぎの里」をつくることを基本に今年の予算をつくった次第であります。

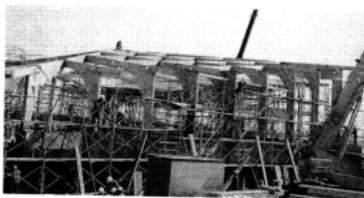
その結果、一般会計予算は二

十八億八千万円となり、このほかにも介護保険や下水道事業、国民健康保険、各財産区などの特別会計をあわせると、わが村の予算総額は四十五億二千八百九十二万円となり、前年度より金額にして四億六千六百六十七万円の増、伸び率では十一・四％の伸びとなりました。

特に新年度においては、健康増進施設の完成をめざすほか、在宅福祉を重視するため、寝たきりの患者が在宅のまま医師の診察を受けることができる、テレビ電話を十四台増やして十六台に、福祉安全電話も十台増やして五十四台にするともに、一年三月二十五日、毎日二食の配食サービス（一食二百五十円は本人負担）も実施することとしました。

生活環境面では、一般廃棄物処分場の建設に先行して、今年度から環境アクセスを行うほか、相内地区の下水道事業についても、約七億円の予算で本格着手することとしたしました。

また太田・桂川地区の圃場整備事業についても、今年は換地処分に着手し、河川改修も含め平成十三年度から本格着工の予定となっており、さらに大豆の転作やパイプハウスの拡大など生産性の向上にも努めることと



▲建設がすすめられている健康増進施設

しております。

十三湊漁港の建設については、県においてこれまで調査費をつけて立地調査を実施して参りましたが、第十四次漁港整備計画への指定をめざすためには、今年はやマ場と考え全力投球していく考えであります。

このほか、地域住民の主体的な参加の場として、交通安全フェスティブ○○事業も一千名を超えるドライバーの参加を得て実施されることになり、感謝している次第であります。

姫神十三湖コンサート、全国ウインドサーフィン大会、十三湊シンポジウムのほか「関東しうら会」の里帰りなどイベントの多い年であり、それぞれ全国

に情報発信をするとともに、全国各地からわが村を訪れるお客さんにも、もてなしの心で迎えたいだけでなくようお願い申し上げます。

そのほかでは、蟹田・十三間のやまなみバスが継続運行されることにも、新たに金木・市浦小泊にも太宰号バスが走ることにになり、観光振興、地域振興に一役を担ってくれるものと期待しております。

いま時の流れは成長から成熟へ、量から質へと様変わりしており、東京都が財政破綻を来たりにする時、未来は必ずしも現在の延長線上にはなく、そこには「分析のない悲観論」も「政策のない楽観論」もなんの役にも立たないことが明らかとなりました。

私達のくらしのすべてがこのように、歴史のなだれに時にさしかかっているのに、単に経済不況だ、制度が変わるだけだ、という傍観的な姿勢でなく、本気で自分自身が変わらなければ、村の将来は見えてこないと思うのであります。

村民の皆様にも、発想の転換とより一層のご理解をお願い申し上げます。

農林水産業費

352,647千円



- 県営実取地区担い手育成基盤整備事業負担金 16,617千円
- 県営相内地区担い手育成基盤整備事業負担金 6,694千円
- 十三湖前潟漁場可能性調査 2,000千円
- 十三湊漁港シンポジウム開催費 1,200千円

市浦村の基幹産業である農業・水産業・畜産業対策に必要な一般的な経費や、生産指導、農林水産業振興等に必要経費。

平成12年度の 主な事業

商 工 費

63,582千円



- 定期観光バス運行・ボランティアガイド育成経費 2,511千円
- フォトコンテスト開催費 219千円
- 安東の里観光案内板整備事業 1,942千円
- ウインドサーフィン全国大会助成金 1,000千円

地域の活力となる商工業の振興や、市浦村が力を入れている観光事業に必要な経費。

総 務 費

340,517千円



- なんでも110番対策費 708千円
- セーフティ300報償金 1,000千円
- ふるさと交流事業 15,915千円 (ふるさと市浦会、姫神コンサート、村友制度、上ノ国町交流等)
- 国勢調査費 1,717千円

一般的な管理事務、企画調整事務、財政・事務管理に要する経費など、通常必要とされている経費。

土 木 費

457,038千円



- 下水道特別会計繰出金 66,748千円
- 道路新設改良費 305,078千円
〔相内十三線〕
〔大沼環状線〕
- 十三地区公共施設排水設備工事 10,394千円

道路・橋等の建設や維持管理、河川の管理等に必要な経費。

民 生 費

323,534千円



- 福祉あんぜん電話設置委託料 1,253千円
- 高齢者在宅支援事業 (配食サービスほか) 17,090千円
- 包括ケアシステム推進事業 5,864千円
- 介護保険特別会計繰出金 44,632千円
- アトム保育園・子育て支援センター運営費 73,595千円

社会福祉、生活保護等、村民が一定水準の生活と安定した社会生活を過ごすために必要な経費。

教 育 費

224,061千円



- 外国青年招致事業費 5,861千円
- 村史編さん費 8,344千円
- 十三遺跡発掘調査費 30,954千円
- 十三遺跡発掘シンポジウム開催費 4,000千円

教育委員会、小・中学校、高等学校、社会教育等といった、教育や生涯学習推進、十三遺跡発掘調査に係る経費。

衛 生 費

366,562千円



- 健康増進施設建設事業 215,000千円
- 一般廃棄物最終処分場対策費 37,661千円
- 一日ドック健診委託料 14,157千円
- 火葬場運営費 1,759千円

各種がん検診、ゴミ処理、火葬場運営費等、村民が健康で衛生的な生活を過ごす環境を保持するために必要な経費。

セーフティ300事業の百万円

若松チームに贈呈される

セーフティ300事業で見事百万円贈呈チームに選ばれた「若松チーム」に、このたび報奨金の百万円が贈られました。

贈呈式には、チームメンバー十一名のうち四名が出席しました。

贈呈式は役場村長室で行われ、高松村長からチームのみさん

に報奨金百万円の目録が手渡されました。

贈呈式に出席した若松チームメンバーの工藤勉さんは「これからも気をゆるめず、安全運転に努め無事故、無違反を続けていきたい」と気持ちを引き締めています。

チャイルドシート10台を寄贈

市浦村交通安全協会婦人部

今年四月一日から、六歳未満の幼児にチャイルドシート着用が義務化されたことにより、村交通安全協会婦人部からチャイルドシート十台が村交通安全対策協議会（高松隆二会長）に寄贈されました。

チャイルドシート贈呈式は、セーフティ300事業がスタートする四月六日アトム保育園で行われ、安協婦人部長の小山内千津子さんから高松会長に目録が手渡されました。

この日行われた贈呈式は、セーフティ300事業スタートということもあり、300事業に登録した



▲寄贈されたチャイルドシート

チームを代表して、村元宏禎さん（ゴールドライセンススチーム）と小山内みちるさん（美人クラブ）



▲100万円の目録が贈られました

ブシ織チーム）の二人が「交通ルールを守り地域ぐるみで交通事故抑止に努める」と力強く決意表明を行い、二年目の「セーフティ300事業」がスタートしました。

なお、寄贈されたチャイルドシートは、希望者に貸し出すことにしていますので、借り入れ希望の方は、役場総務課までお問い合わせ下さい。

☎六二二二二二（内線一五）



▲決意表明する
小山内みちるさん

商工会青年部が

商工会全国連合会長賞を受賞

市浦村商工会青年部（成田武司部長）がこのたび、全国商工会連合会会長賞を受賞しました。

商工会青年部は、村内で行われているイベントなどに積極的に参加・協力し地域の活性化を図っていること、福祉活動の一環として行っている「こだわりの電話帳」の発行などの活動が評価されたものです。

成田部長は、個人でも連合会会長賞を受賞。「ただ住むだけの村ではなく、自分たちが楽しい村に、自分たちが住む。を合



▶右が成田さん

セーフティ300事業

二年目は百一チーム二千三十名が登録

一回目となるセーフティ300事業に、百一チーム一千三十名が登録。

今回のセーフティ300事業は参加資格が緩和され、市浦村に勤務している方なども対象となり、十名以上で編成された職場のチームが大幅に増加、従来の町内会チームや友人同士の参加チーム数も増え、地域ぐるみでの交

通安全に対する意識の高さが伺える結果となっています。

セーフティ300事業は、春の交通安全運動が展開される四月六日からスタート、来年一月三十一日までの三百日間、無事故、無違反を達成した一チームに前回同様、報奨金百万円（達成チーム多数の場合は抽選）が贈られることになっています。

平成十一年度 セーフティ300事業を 終えて・参加してのご意見・感想

枠内はチーム名・チーム代表者氏名

昨年五月一日から今年二月二十四日までの三百日間展開されたセーフティ300事業。無事故・無違反を達成したチームの代表者の方から、事業を実施しての感想やご意見が寄せられていますので紹介します。

**津軽森林管理署
市浦事務所**
鳴海 都博

津軽森林管理署市浦事務所として参加した十名のドライバーは、常日頃から安全運転を意識して行動している者ばかりであり、当然の結果であるとはいえ、もらい事故に遭遇することもなく、無事故・無違反で本運動を無事終えたことを素直に喜び合いたい。

欲を言えば、村外通動者単身赴任者等で参加できなかった十数名の者も参加することができるようになれば、職場としてより一体感が生まれたことかと思ふ。

STレディー
太田富士子

百万円が魅力で一人、二人、三人と呼び掛け合いチームを結成しました。三月くらいは、毎日の生活に追われ、セーフティ300に参加していたのを忘れていたように思いました。

その後「シートベルト丈夫？」「スピード違反は？」とお互いの交通安全意識を高めて、少しずつ少しずつフツンヤイも感じ、仲間には迷惑をかけられないと思うようになりながら、改めて「交通安全に対する願い」が強まり無事故、無違反

無違反を達成できました。幸運の女神は私たちにばかりは輝きませんでなければ！

若松チーム
小笠原俊治

若松チームのメンバーは、市浦村交通安全三百日間連成運動セーフティ300事業で百万円を獲得いたしました。

チームメンバーは、寿司屋のおじちゃん吉田鉄美、吉田悦子、農協勤務の小田桐三男、工藤クリーニング店の工藤敏・青子夫婦、今板金の今一彦・由里子夫婦、市浦タイヤの工藤肇、良子夫婦、青森の福井三雄、私、小笠原の十一名のチームです。

私たちのチームは、運転する時「腕ではなく、交通安全に対する心と覚悟が大事」と呼び掛け合いました。

抽選会で最後の五チームの中に入りました。我々チームの獲得と私は思っています。抽選会場のチームは百万円獲得をめざががんばって来たと思えます。しかし、我々チームの目標は無事故・無違反で二〇〇〇年から五百日、一千日、二千日を目指しているのです。二十一

ゴールデンコンビ
榊原 滋高

世紀に進んでいるのです。市浦村地域住民一人ひとりが心をついに、死亡事故ゼロをめざしてほしいのです。車の運転者だけではなく歩行者も、死亡事故ゼロの継続は、とても車での運転者のマナーの悪さが問われます。子供も孫もみている。車は走る武器、心で運転。無事故・無違反

現代の交通体系では私たちが浦村の住民は、まさに僻地と呼ばれる場所に住んでいることになりすが、近年の道路交通網の整備によって、遠い目的地も短時間で自動車に乗って出かけて行くことができるようになりまし。逆に言い換えると、市浦という自然環境の豊かな場所

で日々生活し、必要に応じて短時間で市街地へ出かけることができ現在には非常に豊かな生活環境にあると言えるのではないのでしょうか。

しかし、こういふ豊かさを手にいれることができてきた反面、交通事故が激増しており、大きな社会問題となっています。このような問題を自分たちが取り組

**洗磯崎神社
氏子青年会A**
山田 敏昭

めることからまず始めてみようというのが今回のセーフティ300事業の主旨だと理解しています。私たちのチーム「ゴールデンコンビ」は無事に三百日間無事故・無違反を達成することができ、非常に安堵しています。最近では自然とシートベルトの手が伸びるようになりました。これから交通事故・違反等起こさないようしていきたいと思っています。

昨年五月一日から今年の二月二十四日までの三百日間行われ実施された一市浦村交通安全セーフティ300事業」に参加し仲間とともに交通事故防止に取り組んできました。

何でもそうですが、守るといへることの難し、親の立場で子供にはなして聞かせてきた。「シートベルト着用、速度違反、飲酒運転等々交通講習を随ったことを守らばいい」と簡単に考えていた。それだけのこな

のだが、難しいことが、各チームが脱着していくのを聞いて思った。これからは仲間とともに交通安全につとめて

健康増進施設について

その七

今回は、これまでテラマリバーのさまざまな効果や利用を述べてきましたが、具体的な事例を先行施設「テルムマラン・パシフィック」より紹介することにします。

医療との連携で

より効果を期待できます。

テルムマラン・パシフィックでは、医療機関との提携で、これまで健康増進施設が対応できなかった有患者へのプログラムを実施しています。

プログラムを実施する際には、利用者の担当医師や理学療法士からの指示書を受け、情報交換しながら、個人個人にあったりハビリテーションを追究していきます。特に多い利用者は、腰痛・変形性股関節症・変形性膝関節症の方です。

科学的な根拠に基づいた水温やジェットの種類、位置、種類などを設定されたアクアトニックプール（温海水プール）では、重力から解放された状態となり、陸上では歩行困難な方も十分に運動できます。

特に医療機関からの助めで



館した場合には、その効果をより発揮させるために、パーソナルケアという制度を用いてマンツーマンで指導を行っています。運動訓練の指導はもちろんです。精神的な解放を目的としたリラクゼーションメニューなど個人個人の二次的なニーズにも応えることで効果を上げていきます。

ただ効果あるだけでは続きません。継続できる施設づくりが重要。

それは従来のリハビリテーションや運動療法はあまりにも訓練的でつまらないものが多く、長続きしないのが現実なのに対し、このプログラムは包括的な健康に着眼して構成しており、また水中では無理なく、楽しく、リハビリテーションが行えるため、長続きできます。やはりこの継続できる環境こそが効果の最大のポイントなのです。

ソフト次第で医療の前後を補完することができます

単に水中でのやみくもな運動が効果があるのでなく、理想的な運動環境下で、効果を出すために必要なソフトを準備し、個人にに合わせて、それを指導・アドバイスすることで始めて効果が出せるのです。

リハビリテーションへの応用は、ソフト次第で、医療の前後を補完できる一貫したケアのシステムの可能性を示しています。

テルムマラン・パシフィック 会員の方の声

久保 美枝子さん

（六十七歳・女性）
変形性股関節症・会員歴二年）

担当の先生に勧められて入会したのですが、一日おきに施設に来るのが今とても楽しみです。仕事も今はやっていないので、今までは家でのんびりと暮らしており、あまり外に出ることもなかったのですが、今では行く所がある素晴らしいさを感じています。

体調の面では、階段をどうやうに上がるか悩んでいた位だったのが、今ではとても良くなりました。なりなりと階段を登れるようになってきました。

又、股関節以外にも腕や肩や腰の痛みも無くなりました。

そして、何より以前は生活する上で、家の敷地を歩くのもやうでしたが、今では平気で気軽に歩くことができ、毎日手入れをすることができ、毎日



快適に暮らしています。

施設では約一時間半～二時間アクアトニックプールに入っているのですが、まずジェットを全身によく当ててから、数種類の歩行を中心に運動をしています。

このような様々な利用方法は、いつでも気軽にスタッフに聞くことができるので、とても良いです。何より、スタッフの感じの良さは、最高です。

村民健康増進施設でも同じ効果が期待できます

紹介したテルムマラン・パシフィックの会員の方への効果は十分、村民の皆さまにも体感していただけたらと思います。

また市浦村でしかできないサービスのご提供に努めます。



議会報告

市浦村議会第一回定例会

平成十一年度市浦村議会第一回定例会は、三月九日から十六日まで開かれ、次のことが議決されました。

●予算開便

平成十一年度市浦村一般会計予算
一、一八〇、〇〇〇千円
平成十一年度市浦村下水道事業特別会計予算 五四六、〇〇千円
平成十一年度市浦村国民健康保険特別会計予算

●予算開便

五四〇、九二〇千円
平成十一年度市浦村老人保健特別会計予算 二七七、八六七千円
平成十一年度市浦村介護保険特別会計予算 二六一、九一七千円
平成十一年度市浦村三財産区特別会計予算 一九、九二五千円
平成十一年度市浦村元財産区特別会計予算 一、四二九千円
平成十一年度市浦村三財産区特別会計予算 八五四千円
平成十一年度市浦村子算総額

●補正予算

平成十一年度市浦村一般会計補正予算(第六号)
平成十一年度市浦村下水道事業特別会計補正予算(第三号)
平成十一年度市浦村国民健康保険特別会計補正予算(第五号)
平成十一年度市浦村老人保健特別会計補正予算(第三号)

別会計補正予算(第二号)
平成十一年度市浦村元財産区特別会計補正予算(第二号)
別会計補正予算(第一号)
☆財政調整基金
四八、〇六七千円
☆減債基金 五九、八五二千円
☆生活道路線第一種三種補助金 一、五九七千円
☆国民健康保険診療勘定繰出金 一、三〇〇千円
等となつてゐます。
●条例関係
☆市浦村立学校設置条例の一部を改正する条例はか十五件
●規約関係
☆津軽北部広域事務組合規約の一部を変更する規約について
●人事案件
人権擁護委員候補者の推薦について
●請願書、陳情書 三件

一、工事の進捗状況と開通時期について
二、保険料の引下げについて
三、認定申請者の数等について
四、社会福祉協議会の今後の役割について

●三和孝治議員

一、一般質問は三和孝治議員、三和均議員、葛原敬太郎議員、福井俊美議員の四氏が行い、次のことについて質問をいたしました。

●三和孝治議員

①海洋型温泉施設について
一、工事の進捗状況について
二、施設のオープン前に市民に無料体験をさせてはどうか
②統合小学校について
一、統合年度について
二、四校同時に統合できるのか
③道校相内、太田、鏡路道路改良工事について

●三和孝治議員

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●葛原敬太郎議員

一、小学校校舎委員会の議事事項の対応について
二、町村合併問題について
三、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●福井俊美議員

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●町村合併問題について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●町村合併問題について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●三沖への大型漁獲投入推進について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●介護保険事業について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●町村合併問題について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●三沖への大型漁獲投入推進について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

●介護保険事業について

一、町村合併問題について
二、三沖への大型漁獲投入推進について
三、介護保険事業について

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一九番

平成十一年度中における救急事故概況について

平成十一年中における救急車の総出動件数は九十七件でした。昨年に比べ二十件減少しました。事故種別別出動件数及び搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

交通 五人
労働災害 十件 一人
自損行為 一件 〇人
その他 二十四件 二十二人
事故種別別傷病程度別搬送人員

《救急車の呼び方》

一、一九番に電話し「救急車をお願いします。」とはっきりいましょう。

二、世帯主の名前、目標となる建物、電話番号をいましょう。

三、具合が悪くなった方の名前、どういふ状態かをいましょう。

四、☆救急車は、電話を受けてすぐ出動します。その後電話で救急法の指示をする場合があります。

五、その後は電話が切れますので、電話は切らずに待たせて下さい。

六、電話は切らずに待たせて下さい。

七、電話は切らずに待たせて下さい。

八、電話は切らずに待たせて下さい。

九、電話は切らずに待たせて下さい。

十、電話は切らずに待たせて下さい。

十一、電話は切らずに待たせて下さい。

十二、電話は切らずに待たせて下さい。

十三、電話は切らずに待たせて下さい。

十四、電話は切らずに待たせて下さい。

十五、電話は切らずに待たせて下さい。

十六、電話は切らずに待たせて下さい。

十七、電話は切らずに待たせて下さい。

十八、電話は切らずに待たせて下さい。

十九、電話は切らずに待たせて下さい。

二十、電話は切らずに待たせて下さい。

五所川原保健所からのお知らせ

こころの相談日を開設

次のような悩みをお持ちの方、お気軽にご相談ください。

- ◇一般精神では
 - 閉じこもり
 - 夜眠れない
 - ゆううつ
 - ノイローゼ気味
 - 家族や職場の人間関係がうまくいかない等
- ◇老人精神では
 - 最近、物忘れがひどくなった
 - 夜、眠らないで騒いでいる
 - 自分の家が分からなくなる
 - 介護や対応に困っている方等

- ▶五所川原保健所 精神保健福祉相談
 - 毎月第4金曜日 13時～14時
- 老人精神保健福祉相談
 - 毎月第2火曜日 13時～14時
- ▶五所川原保健所 精神保健福祉相談
 - 一般及び老人精神保健福祉相談
 - 毎月第3火曜日 13時～14時

- ▶相談担当 精神科医
- ▶お問い合わせ 五所川原保健所保健予防課 ☎34-2108

子ども虐待・いじめ相談を開設

- ▶相談日 毎月第1火曜日 (但し、平成13年1月は第3火曜日)
- ▶受付時間 12:30～13:30
- ▶場所 五所川原保健所 相談室
- ▶内容 子どもの虐待・いじめについての相談
- ▶従事者 小児科医
- ▶お問い合わせ 五所川原保健所 健康増進課 ☎34-2108

善意に感謝します

社会福祉事業に役立ててと、お二人から寄附がありました。

故・中井 春代さん 10万円 (十三)

宮本 君代さん 10万円 (東京都北区在住)

村では社会福祉事業へ有意義に活用することになっています。



▲浜田春士さんがお二人の代理人として 高松村長に寄附金を手渡しました

お詫びと訂正
 広報しらすうら三月号3ページで誤りがありました。
 スポーツ賞受賞者「主な受賞理由」欄の
 第五十四回市浦村対抗 青森県民体育大会
 ← 第五十四回市町村対抗 青森県民体育大会
 関係者のみなさまにご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

ささえきれない衝撃

平成12年4月1日から自動車の運転者が、6歳未満の幼児を乗車させて運転する場合、チャイルドシート着用が義務化されました。

★チャイルドシート…道路運送車両法「保安基準」に適合するもので、幼児の発育の程度に応じたものでなければなりません。

★罰 則 等…反則金はないが違反点1点となる。

※運輸省の認証マークがあるものを使用しましょう。



人事異動

四月一日付けで、役場職員の人事異動が行われました。
 ()内は旧所属となっています。

- ▼【課長級】
 - 教育次長兼安東の里振興室長 (安東の里振興室長 白川 隆治)
 - 経済観光課長兼農委委員事務局次長 (経済観光課長 成田 義正)
 - 【課長補佐級】
 - 農委委員事務局補佐 (農業委員事務局 浜田 和幸)
- ▼【教育次長補佐】
 - 教育次長補佐 長利 勝雄
- ▼【教育委員会主幹兼学務係長】
 - 教育委員会主幹兼学務係長 奈良 孝博
- ▼【建設課主幹兼土木係長】
 - 建設課主幹兼土木係長 一戸 俊一
- ▼【経済観光課主幹】
 - 建設課主幹兼土木係長 石岡 芳幸
- ▼【教育委員会主幹兼生涯学習係長】
 - 建設課主幹兼土木係長 石岡 芳幸
- ▼【経済観光課主幹】
 - 経済観光課主幹 斎藤 修一
- ▼【総務課主幹兼秘書・総務係長】
 - 総務課主幹兼秘書・総務係長 越谷 悟
- ▼【係長級】
 - 総務課資産係長 (住民福祉課民生係長) 黒川 泰子
- ▼【教育委員会生涯学習係長】
 - 生涯学習係長 黒川 泰子
- ▼【(教育委員会学務係長)】
 - 桑野 尚子
- ▼【住民福祉課民生係長】
 - 住民福祉課民生係長 桑野 尚子
- ▼【(総務課課長補佐)】
 - 棟方ゆう子
- ▼【(主査級)】
 - 総務課資産係長 白川 幸徳
- ▼【(建設課土木係)】
 - 建設課土木係 白川 幸徳
- ▼【(主事級)】
 - 総務課課長補佐 三和 大純
- ▼【(総務課課長補佐)】
 - 総務課課長補佐 三和 大純
- ▼【(単労職)】
 - 安東の里振興室文化財係助手 (津軽広域水運企業団出向を解く) 三浦 儀照
- ▼【(市内出張所用務員)】
 - 市内出張所用務員 奈良かみ子
- ▼【(市浦診療所窓口)】
 - 市浦診療所窓口 宮川恵美子
- ▼【(教育委員会用務員)】
 - 教育委員会用務員 宮川恵美子
- ▼【(総務課総務係)】
 - 総務課総務係 豊島 サチ
- ▼【(十三出張所用務員)】
 - 十三出張所用務員 佐々木礼子
- ▼【(退 職)】
 - 教育次長 鳴海 文保
- ▼【(市内小学校用務員)】
 - 市内小学校用務員 三和 葉子
- ▼【(市内中学校用務員)】
 - 市内中学校用務員 三和 葉子
- ▼【(市内小学校用務員)】
 - 市内小学校用務員 三和 葉子
- ▼【(市内中学校用務員)】
 - 市内中学校用務員 三和 葉子
- ▼【(市内小学校用務員)】
 - 市内小学校用務員 三和 葉子
- ▼【(市内中学校用務員)】
 - 市内中学校用務員 三和 葉子



ハローワーク五所川原 からのお知らせ

パソコンによる求人情報を
提供しています

ハローワーク五所川原では、パソコンによる求人情報を提供しています。希望する条件などを自分で入力画面をタッチするだけで、簡単に求人事業所名、求人内容などがわかるシステムです。どうぞ、お気軽にご利用下さい。

▶お問い合わせ

ハローワーク五所川原 職業紹介部門
☎0173-34-3171



国 税 だ よ り

確定申告が間違っていたとき

確定申告書を出した後に、計算間違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告書の提出を忘れてしまったときも、もう一度確認をしてください。

税額を少なく申告したときは「修正申告」を、多く申告したときは「更正の請求」をして正しい税額に訂正しましょう。また、申告を忘れていたときは、ただちに確定申告をしてください。

詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

▶お問い合わせ

五所川原税務署
☎34-3136

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

3月		累計	死者のうち・・累計
発生	729件 (652)	2,129件 (1,993)	
死者	10人 (8)	28人 (21)	・・ 累計
傷者	890人 (785)	2,667人 (2,431)	

飲酒運転による死者	高年齢者の死者	シニアヘルパー
7 (8)	10 (6)	16 (12)
自動車乗車中の死者 (着けなければならぬ人)	9 (9)	
非着用死者 (着けていなかった人)		

()内は前年。累計は1月から。

市浦村の人口と世帯数

平成12.4.1現在

大字名	前月人口	人 口	世 帯 数
相 内	1,263	1,243	413
桂 川	63	63	22
太 田	265	262	86
脇 元	515	509	193
磯 松	306	306	108
十 三	803	805	260
計	3,215	3,188	1,082

海の「もしも」は118番

海上でのSOSに電話による
緊急番号ができました

海上保安庁は、海上における事件・事故の通報用に、警察の110番や消防の119番と同様、局番なし3桁番号「118番」を、平成12年5月1日から運用します。

加入電話、公衆電話、携帯電話、船舶電話など、ほとんどの電話から利用できます。お気軽にお友達としておしゃべりを楽しんで下さい。

▶お問い合わせ

第二管区海上保安本部
警備救難部警備課
☎022-363-0111 内線261)
青森海上保安部 警備救難課
☎017-734-2421)

青森県家庭の日

及び「ノ一」行事デイを決定

県では、平成11年9月1日に「青森県家庭の日及び「ノ一」行事デイを定める要綱」を制定し、毎月第3日曜日を「家庭の日」毎年5月の第3日曜日を「ノ一」行事デイ」として設定しました。

家庭が、夫婦・親子が愛情と信頼の絆で結ばれ、子どもが安心して成長している“ぬくもりのある生活の場”をめざして、大人がもっと子どもに接する時間をもつように心がけたいものです。「家庭の日」——毎月第3日曜日

「家庭づくり」について、家庭内で考え、話し合い、楽しみ合い、協力し合う日です。

「ノ一」行事デイ——毎年5月の第3日曜日

家庭で過ごす時間を充実させるために、いっさいの公共的な行事を行わない日を設定しました。家庭のこと、家族のことだけのために過ごす一日にしましょう。

こんにちは！ 子育てメイトです

子育てメイトは、皆さんのご近所に住み、子育て経験豊富な方たちで、現在子育て中のお母さんたちの、子育てに関する悩みやちょっとした不安などについて自分の経験等をもとに、気軽に相談に応じています。お宅にお邪魔したり、子育て支援センターで子育て中のお母さんたちの「集い」を行ったりしています。気軽なお友達としておしゃべりを楽しんで下さい。

しつけや発育のことだけでなく、ちょっとしたら、子育てでの先輩として料理や家事の工夫等いろいろなお話が聞けるかもしれません。

(担当区域別子育てメイトの紹介)

相内地区 三和 美穂子さん
太田地区 武田 れい子さん
磯松地区 村元 秀子さん
脇元地区 柳引 笑子さん
十三地区 小山内 千津子さん

▶お問い合わせ

市浦村役場 住民福祉課 民生係
☎62-2111 (内線32)
市浦村子育て支援センター
☎62-3163 (アトム保育園内)

戸籍事務のお知らせ

これまで国から委任されてきた戸籍事務が地方分権整備法の成立により平成12年4月1日から市町村に権限が委譲されました。

これに伴い政令で手数料の標準(全国統一)について公布され、下記のとおり制定されましたのでお知らせします。

記

平成12年4月1日施行

申請内容	手数料額
①戸籍の謄抄本	1通 450円
②除籍の謄抄本	1通 750円
③戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項 1件 350円
④除籍に記載した事項に関する証明	証明事項 1件 450円
⑤届出・申請の受理証明書又は届書その他の書類の記載事項の証明書	1通 350円
⑥上質紙を用いた受理証明書(届出・届書・養子縁組・養子縁組又は認知の届出)	1通 1,400円
⑦届書その他の書類の閲覧	書類1件 350円

健康への道

No.135

ポカポカとどかな春の陽気とは裏腹に、この季節は様々な別れと新生活スタートの時期でもあります。ともすると、急にやる気がうせ、何事も大儀・やめたいなどいわる「五月病」を招くことがあります。

私達の「体の健康」と「心の健康」は、車の車輪のように一体のもので、どちらか片方だけが支障をきたしてしまいます。

でも、私達はちよとした体の変化には気づく事ができません。心の変化には気づかずそのままカゼをひき、それでも多少無理をして仕事をし、悪化させてしまったか、ということがありませんか？

心の健康も同様です。まして、自分の心の状態がどのくらい「疲れているか」傷ついているか「分からない状況で、心の問

今だから大切な「心の健康」

題を解決する力には個人差があり限界があるのですから、知らない間に無理をさせていることがあるのです。

◎「心の健康」を

とりもたずには…

そんな心の状態を救ってくれるのも「自分自身」です。まずは「疲れている自分」を認識すること、そして専門家へ相談しアドバイスを得て、乗り越える力を身に付けることです。

心の問題が引き起こすさまざまな症例

◎不安で動悸が激しくなる

心臓神経症



心臓自体には異常がないのに、急に動悸が強く出る、呼吸も苦しくなり、ひどいときには失神してしまう。検査をしても異常がみつからない。対策としては、心臓にあまり気をとられず、軽いスポーツなどをして気分を発

散し、ライフスタイルを改善していくことがよいとされている。

◎憂うつなのにニコニコ

微笑みうつ病



本人はつらくて苦しいのにニコニコしている。まわりの人には、当人が苦しいとは感じられず、うつ病とは気がつかない。このような人の微笑みは

気づかぬ強さがあるため、職場に、何が問題がある場合が多い。こういう人は、家で熟りこくつてふさぎ込んでいる。不自然な微笑みの奥に隠れているうつ状態を理解し、どうしてその人がこういう状態になったのかをカウンセリングする必要がある。

◎がむしやらタイプ

燃えつき症候群

がむしやらに働いていた人が、あるときすっぱり無気力になるという症状。懸命に努力し、が



んばつていて途中で力がなくなったり、目標を達成してホッとしたときに「落ち込み状態」に陥ってしまうという脳の燃料切れの状態である。



▼お誕生

成田 笑美(磯松 哲美)

▼ご結婚

- 植 浦 肇 (名 川 三 浦 由 記 子 (相 内 規 十 三))
- 今 野 規 (十 三)
- 岩 村 百 合 子 (札 幌 市 田 尚 子 (相 内 成 田 尚 子 (相 内 氏 家 勝 之 (東 京 岡 本 幸 子 (相 内 永 野 真 治 (鹿 兒 島 秋 田 谷 紀 子 (十 三))

▼おくやみ

- 武 田 繁 則 (太 田 76 歳)
- 村 山 政 泰 (十 三) 75 歳
- 山 田 力 夫 (相 内) 54 歳
- 長 尾 キ 七 (十 三) 85 歳
- 奈 良 サ イ 子 (十 三) 53 歳
- 中 井 春 代 (十 三) 72 歳
- 新 岡 清 (十 三) 76 歳
- 大 江 ツ ヤ (相 内) 91 歳
- 佐 藤 税 (相 内) 66 歳

あ と が き

■平成十一年度のセーフティ300事業も終わり、四月六日から十二年度のセーフティが新たにスタートしました。

十二年度のセーフティ300には百一チーム、一千三十名の方が登録しました。来年三月三十一日までのお三百日間無事故、無違反めざしてがんばってください。■広報を担当して二年が経過。この一年間市民のみなさんの温かい情報提供に深く感謝いたします。(紙面の都合で掲載できなかった情報もいくつかあります。お詫びいたします) 新年度も見やすく、読みやすい紙面をめざしてがんばりますので、今年度も誤字脱字にお付き合いを…。(三不)